

# 全国環整連 第47回全国大会の開催にあたり

全国環整連第47回全国大会の開催にあたり、大会テーマを

## 「生活排水の適正処理と役割」

とした。

私たち一般廃棄物処理業者は、市町村の委託又は許可に基づき一般廃棄物の処理及び収集運搬の業務を遂行し、廃掃法の目的である生活環境の保全と公衆衛生の向上に努めている。

環境省は、小浜市事件最高裁判決(平成26年1月28日第三小法廷判決)を踏まえ、10.8通知を発出した。この通知では、委託及び許可の場合においても市町村が統括的責任を有するものであると改めて一般廃棄物処理責任の性格について言及するとともに、最高裁判決の趣旨として「廃棄物処理法において、一般廃棄物処理業は専ら自由競争に委ねられるべき性格の事業とは位置付けられていないものといえる」と明記したうえで、一般廃棄物処理計画の適正な策定及び運用をなされたいとしている。

その正しい理解に基づけば、区域の定めのない計画や不当な新規許可などの問題は明らかであり、市町村と業界とでその認識を共通のものとして一般廃棄物の適正処理が進められることが望ましい。

全国環整連では、国民生活にとって適正な廃棄物処理が不可欠であるとの観点から、第46回全国大会において一般廃棄物処理計画の完全実施を全国環整連の指針として定めた。

今回の全国大会では、この指針を踏まえ10.8通知への理解を一層深めることにより、一般廃棄物処理計画の完全実施を目指す。

また、昨今ITの進歩に伴い、社会の様々な分野でデジタル化が進展している。われわれの業界においては、浄化槽の適切な維持管理を進めるうえでデジタル化が喫緊の課題である。

すでに、「浄化槽電子カルテシステム」に基づき経時的に浄化槽を管理していくことが可能となり、デジタルデータに基づいた業務の効率的な推進を図ることにより、地域の水域における水質改善に寄与することも期待される。

今回の全国大会では、浄化槽の維持管理におけるデジタル化について理解を深め、取り組みを加速させる。

静岡県環境整備事業協同組合  
理事長 飯塚泰行  
大会実行委員長 永田晴康



## 大会メッセージ

全国環境整備事業協同組合連合会  
会長 玉川 福和

日本に訪れる人口減少は、下水道事業を運営する自治体の財政に大きな影響を与えます。全国の自治体では、採算割れをどのように食い止めるのか様々な工夫が始まりました。浄化槽が地域住民の生活を支えるライフラインとして役割を果たすことができるかは、地域の浄化槽管理者が信頼される業務を行っているかにかかっています。

全国環整連は、水処理グラフを活用し業務のデジタル化の普及・推進に向けた活動を行います。  
〔水処理グラフとは、浄化槽の処理水をランク別にグラフ化したもの。〕  
昭和47年の廃棄物処理法の解説では、すでに浄化槽の維持管理において「経時的に管理する必要性」について言及しています。

経時的に管理するため、タブレットを活用した現場にて過去履歴を確認し、水質状況を改善する作業を実施します。水処理グラフは自動作成され、設置者に管理票と共にデジタル配信されます。自身の浄化槽処理水がグラフのどの位置にいるのか認識できることから、水質改善対策の協力的体制ができます。浄化槽設置者はトイレ・台所・洗濯・風呂などの適正な利用を心がけ、業者は水質が悪いときは初期設定の確認をする。水量に応じブロワの強弱や有効と確認された間欠運転を行う。更には槽内の状況に応じた循環水のスピード調整を行います。

行政には、浄化槽を個別下水道と位置づけ、人口減少に柔軟に対応することを期待します。

平成26年環境省10・8通知では、最高裁判決(平成26年1月28日)「廃棄物処理法において、一般廃棄物処理業は、専ら自由競争に委ねられるべき性格の事業とは位置づけられていないものといえる」を踏まえ、一般廃棄物処理計画の適正な策定と運用の徹底が明記されました。

廃棄物処理法第6条 市町村は、当該市町村の区域内の一般廃棄物の処理に関する計画を定めなければならない。



## 祝 辞

環境省 環境再生・資源循環局  
次 長 角 倉 一 郎

本日、ここに全国環境整備事業協同組合連合会第47回全国大会がかくも盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

貴連合会の皆様方が、一般廃棄物の適正処理や浄化槽の清掃など、日頃より生活環境の保全、公衆衛生の向上のために御尽力されていることに対し、深く敬意を表するとともに、環境再生・資源循環行政の推進に格段の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年は毎年のように自然災害が発生し、災害に対する事前の備えの重要性が改めて認識されています。環境省では、災害廃棄物に対する平時の備えを充実すべく、地方自治体による災害廃棄物処理計画の策定支援や、貴連合会にも御参画いただいている災害廃棄物処理支援ネットワーク(D.Waste-Net)などを通じた国、地方自治体、関係事業者等との連携協力の促進など、災害に強い廃棄物処理体制の構築に向けた取組を更に進めてまいります。

一般廃棄物の適正処理は、地域の生活環境保全・公衆衛生確保のために厳然として不可欠です。一般廃棄物の適正処理の確保のために非常に重要となるのが、市町村の統括的な責任です。この重要性に鑑み、これまで「6.19 通知」、「10.8 通知」を发出しています。市町村において、廃棄物処理法の目的及び趣旨に基づく一般廃棄物処理計画の策定及び運用が適切になされるよう、引き続き周知徹底を図ってまいります。

浄化槽については、現在でも全国で未だ約880万人が単独処理浄化槽やくみ取り槽を使用しており、老朽化が進んでいるものも多数存在する状況であるため、単独処理浄化槽やくみ取り槽から合併処理浄化槽への転換を引き続き強力に進めていく必要があります。

また、2050年カーボンニュートラル宣言や2030年度までの温室効果ガス46%削減目標を受けて、浄化槽分野においても省エネ化の更なる推進や再生可能エネルギー導入等の脱炭素化の取組を一層進めていく必要があります。

そのため、環境省では、単独処理浄化槽やくみ取り槽から合併処理浄化槽への転換を強力に推進するために必要な予算の拡充や維持管理の向上を図るための支援の強化を図っているほか、省エネ型浄化槽の改修・交換やそれらと併せた再生可能エネルギー設備の導入への補助等の支援を行っているところです。

環境省としても、これらの施策を通じて、皆様方とよく連携しながら、合併処理浄化槽による汚水処理対策の推進をしっかり支援してまいります。

最後に、皆様のより一層の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後益々の御発展と会員の皆様方の御健勝を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。



## 祝 辞

---

静岡県知事 川 勝 平 太

全国環境整備事業協同組合連合会の第47回全国大会が、ここ“ふじのくに”静岡県で盛大に開催されますことをご喜び申し上げますとともに、全国各地からお越しいただいた皆様を心から歓迎いたします。

貴連合会会員の皆様におかれましては、廃棄物の処理や浄化槽の維持管理など健康で衛生的な生活を営むために、なくてはならない社会基盤を支え、生活環境の保全や公衆衛生の向上に御尽力いただいていることに、深く感謝申し上げます。

また近年は、各地で、地震や台風、豪雨などが発生しており、大規模な災害が発生した際には、いち早く現地に赴き、ごみやし尿の収集運搬、排水処理の応援など、被災地支援に積極的に取り組まれており、心から敬意を表します。

さて、本県では、県政運営の基本理念に「富国有徳の美しい“ふじのくに”づくり」を掲げ、命を守る安全な地域づくりを進めております。また、本県が有する駿河湾や遠州灘沖では、南海トラフ巨大地震の発生が懸念されており、災害廃棄物を適正かつ迅速に処理するため、令和2年7月に「静岡県災害廃棄物処理計画」を改正し、関係機関等と連携しながら、災害ごみの処理や、浄化槽の強靱化等の対策を進めているところです。

こうした中、会員の皆様方が本県に一堂に会し、本大会が開催されますことは、大変意義深いものと考えております。

本年、静岡県は「東アジア文化都市」に選定され、日本の「文化の顔」、いわば「文化首都」として、日本各地の文化を結集し、世界に広く発信すべく、多彩な取組を進めております。御参加の皆様には、本年で世界文化遺産登録から10周年を迎えた富士山をはじめ、本県が誇る様々な魅力に触れていただき、「訪れてよし」の“ふじのくに”を御堪能いただければ幸いです。

結びに、全国環境整備事業協同組合連合会の更なる御発展と会員の皆様の今後ますますの御健勝、御活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



## 祝 辞

浜松市長 中野 祐 介

全国環境整備事業協同組合連合会第47回全国大会が、浜松市において、盛大に開催されますことを、お慶び申し上げますとともに、全国各地からお越しいただいた皆様を心より歓迎いたします。

貴連合会会員の皆様におかれましては、永年にわたり一般廃棄物の処理、浄化槽の維持管理など、地域の環境保全と公衆衛生の向上のためにご尽力いただき、深く感謝申し上げます。

始めに、浜松市の紹介をさせていただきます。本市は、海・山・湖・川に四方を囲まれ、市街地も郊外も有する国土縮図型の都市です。1年を通じて温暖な気候に恵まれており、海の幸、大地の幸、山の幸の宝庫であるとともに、全国どこにも負けない魅力を持った、大きなポテンシャルを持っています。

また、何事にも果敢に挑戦する「やらまいか精神」の下、先人たちが数々の産業や企業を興し、国内有数の産業都市として成長してきました。今年、放映中のNHK大河ドラマ「どうする家康」も、困難に立ち向かいながら成長していく家康公の姿が描かれます。武田信玄公や織田信長公などの強烈な個性を放つ大名に翻弄(ほんろう)され、もがく家康公の浜松時代は、29歳から45歳という人生で一番重要な時期であり、この間に大大名に飛躍しています。まさに天下平定の礎を築いたのが浜松時代でした。

さて、本市は、市総合計画における環境分野の基本政策に「環境と共生した持続可能な社会の実現」を掲げており、地域循環共生圏の考え方やSDGsの理念を踏まえ、施策を邁進しております。特に、水質保全対策においては、市民・事業者・行政が協力・連携して下水道への接続や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への設置替えの促進等を行うとともに、農薬の適正使用や流出防止などの水質浄化対策を進めているところでございます。

加えて、本市は、「健康で安全な生活環境を保全する都市」を目指しており、全国で一般廃棄物や生活排水の適正処理の役割を担っている皆様方が、一堂に会しますことは、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与するために大変有意義なものですので、課題解決に向け活発なご議論をお願い申し上げます。

結びになりますが、全国環境整備事業協同組合連合会の益々のご発展並びに、会員の皆様のご健勝、ご活躍を心から祈念しまして、お祝いの言葉といたします。

# 大会式典

日程：令和5年10月30日（月）

受付：11：30～13：00

式典：13：00～14：30

会場：アクトシティ浜松 展示イベントホール

## 次第

- 1 開会
- 2 大会旗入場
- 3 物故者に対する黙祷
- 4 開会の辞
- 5 主催者挨拶
- 6 優良従業員表彰・優良役員表彰
- 7 来賓祝辞
- 8 来賓紹介

## 講演・パネルディスカッション

日程：令和5年10月30日（月）

時間：14：40～17：20

会場：アクトシティ浜松 展示イベントホール

### 次第

#### 【講演】

「一般廃棄物の適正処理の推進について」

講師：環境省環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課  
課長 松崎 裕司 様

#### 【パネルディスカッション】

テーマ「生活排水の適正処理と役割」

パネリスト

牧之原市長	杉本 基久雄 様
埼玉県地域婦人会連合会 会長	柿沼 トミ子 様
常葉大学名誉教授	小川 浩 様
全国環整連 会長	玉川 福和
司会 全国環整連合理化適正委員長	田中 禎一

# 指 針 会 議

日 程：令和5年10月30日（月）

時 間：17：20～17：30

会 場：アクトシティ浜松 展示イベントホール

## 次 第

大会宣言



# 懇親会

日程：令和5年10月30日（月）

時間：18：30～20：30

会場：オークラアクトシティホテル浜松  
4階「平安」 3階「チェルシー」

## 次第

- 1 懇親会開宴
- 2 主催者挨拶
- 3 来賓挨拶
- 4 来賓紹介
- 5 乾杯
- 6 次期開催地発表及びPRタイム
- 7 万歳三唱
- 8 懇親会閉宴



令和5年度  
全国環整連第47回全国大会  
優良従業員表彰・優良役員表彰



優良従業員表彰

29名

勤続年数40年以上	2名
勤続年数30年以上	5名
勤続年数20年以上	18名
勤続年数15年以上	4名

優良役員表彰

7名

## 優良従業員表彰 勤続40年の部

(敬称略)

氏名	所属企業	所属組合
市川 昭司	クリーン金山(有)	岐阜県環境整備事業協同組合
深草 賢一	(株)御嵩衛生社	”

## 優良従業員表彰

勤続30年の部

(敬称略)

氏名	所属企業	所属組合
竹島 広憲	(株)ハマセイ東海	静岡県環境整備事業協同組合
奥村 愛子	(有)八百津衛生	岐阜県環境整備事業協同組合
川口 秀文	大昭工業(株)	”
森田 忠幸	大五産業(株)	滋賀県環境整備事業協同組合
舛元 信行	備後衛生(有)	広島県環境整備事業協同組合

## 優良従業員表彰

勤続20年の部

(敬称略)

氏名	所属企業	所属組合
戸舘 司	(有)十和田浄化槽センター	青森県環境整備事業協同組合
安部 浩道	会津清掃(有)	福島県環境整備協同組合連合会
高橋 進	〃	〃
遠山 淳	〃	〃
村越 剛	環境保全(株)	静岡県環境整備事業協同組合
阿部 裕太	(有)西遠デトリー	〃
板矢 美智彦	高山清掃事業(株)	岐阜県環境整備事業協同組合
上道 滋春	(有)吉城環境管理センター	〃
小池 利幸	ウオルス(株)	〃
長谷川 明文	東清(株)	〃
永田 房司	美濃設備(株)	〃
中村 成希	中央清掃(株)	〃
本多 敦史	(有)新栄	和歌山県環境整備事業協同組合
高尾 憲	(株)オカモトクリーン	広島県環境整備事業協同組合
中土 裕之	〃	〃
川内 章吾	(有)尾道クリーンサービス	〃
松本 雅美	(株)コスモス	〃
土井 浩司	(有)東環	〃

## 優良従業員表彰 勤続15年の部

(敬称略)

氏名	所属企業	所属組合
佐々木 和弘	協業組合 県北清掃公社	宮城県環境整備事業協同組合
伏屋 元博	(株)上野山清掃	和歌山県環境整備事業協同組合
新名 綾加	(株)コスモス	広島県環境整備事業協同組合
楨原 健	(有)東環	”

## 優良役員表彰

(敬称略)

氏名	所属企業	所属組合
谷川 聡	谷川環境衛生開発(株)	青森県環境整備事業協同組合
佐藤 正樹	県南環境保全センター(株)	〃
高橋 裕一	(有)梁川衛生社	福島県環境整備協同組合連合会
小池 進	(有)榛原衛生社	静岡県環境整備事業協同組合
石原 善一	(有)第一衛生社	〃
大藤 幸二	(株)美濃加茂浄化槽	岐阜県環境整備事業協同組合
玉置 忠義	(有)玉置衛生	和歌山県環境整備事業協同組合